



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために  
SERVE TO CHANGE LIVES

R I テーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES

クラブテーマ

心はひとつ One for all, all for one

「一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために」

2021-2022

第20回例会

# 会報 No. 1168 豊橋東ロータリークラブ

事務局：豊橋市花田町石塚 42 豊橋商工会議所内 TEL 0532-56-8566 FAX 0532-39-7520

会長：齊藤伸明、副会長：平野正博、幹事：水谷朱美、出席・会報委員長：坂牧博美

令和4年1月26日(水) 19:00~20:30

例会場：ホテルアークリッシュ豊橋 5F ザ・グレイスA 担当：理事会

ロータリーソング「それでこそロータリー」/「四つのテスト」：松下 泰三 さん

乾杯：中野 亘 さん

ゲスト なし

出席報告

会員総数	計算会員	出席免除者数	欠席	出席率	1月5日修正出席率	ビジター
52名	47名	6名	15名	68.09%	93.62%	0名

## 会長挨拶

齊藤 伸明 会長

本日は創立記念例会です。当クラブが発足したのが平成8年1月24日です。新しいクラブを作る事はつくづく大変だと思います。今年で26年目となりますが奉仕活動も色々変わってきました。どの活動もその時々「熱いおもい」があると思います。今後も引き続き奉仕に力を注ぎたいです。

## 本日のプログラム

創立記念例会

みんなで祝えなかった創立25周年を改めて祝う例会

第2代会長 西 義雄 さん 我がクラブは、豊橋南RC60名(当時)の内22名+1名が移籍し、親クラブが大出血して出来たクラブです。親クラブとは末永く仲良くして行って欲しい。平成8年1月10日に第1回仮例会(23名+新会員3名)、1月17日第2回仮例会で4名加入、1月24日が創立総会。鈴木薫会長、小林佳雄幹事のもと30名でスタート。クラブの指針を、「青少年を育成すること」とし、韓国中央大学校、サッカー協会、ボーイスカウトと青少年活動に力を入れてきた。最近では桜丘学園孫便りIACやバレーボールの支援など、時間を掛けながら素晴らしいクラブになっています。これからも、若い人も老大人も仲良く笑ってこのクラブを作っていくって欲しい。



第8代会長 莊 孝向 さん 当クラブは現在52名。40代50代と60代70代で一つずつの層が出来、私を含めた80代が若干名います。また、非常に貴重な3名の女性があり、この三人のお陰で、柔らかく、明るいクラブになったと思います。



第6代会長 満田 稔 さん 私の会長時代、神野武郎前会長と柴田憲一幹事に随分補佐してもらいました。会員が辞めたいと耳に入ると、時間が経過してしまうのは良くないと「今晚一緒に(引き止めに)行こう」と言って動いてくれ、お陰で退会者が出来ませんでした。何も分からずに受けてしまったが、友情と温かい目で受け入れてもらい会長が出来、大きな自信となりました。



第15代会長 安井 洋二 さん 韓国中央大学校の学

生を家に預かった時、お兄ちゃんが出来た感覚で、子どもたちが喜びました。徴兵など文化の違いも知ることができ子どもたちにとって大変有意義な時間でした。また、私が会長の時は、葦毛湿原、石巻山、汐川干潟に小学生を連れて行き、自然を味わってもらおう企画をしました。RCで楽しく過ごすとは、色々なことに参加して、自分のやりたいことをやって、酒を味方にいろんな人と知り合い、話し、友達になって、人生を楽しく過ごすことだと思っています。



第20代会長 川西 裕康 さん 創立20周年の東北支援事業など、木所さんや安田幹事には感謝しています。女性会員として水谷さんを迎え入れた事が、最大の功績だと自負しています。25周年記念式典はWEBで見ましたが、素晴らしい式典でした。新しいメンバーの方も周年記念誌『10年の軌跡』・『20年の縁』をぜひ見て下さい。



第7代会長 小林 佳雄 さん 25周年記念DVDの表紙の集合写真は、大笑い顔あり、寝姿あり、東RCらしさが出て素晴らしい。これが今後、会員を勧誘する道具となります。RCに入って、自分の枠を取り払い、自然にみんなの心に近づけるようになった。イベントと一緒にやっていくうちに仲良くなっていけると学んだ。強烈な三河弁効果も垣根を取り除くのに有効で、通用するものだと学んだ。これからもこれが続くことが理想だと思っています。3人の個性的な女性たちの面接が通らないと入会できないクラブってどうでしょうか？



## 5分間スピーチ

杉浦 正和 さん

ピーター・ディアマンディス著『2030年:すべてが「加速」する世界に備えよ』を紹介します。進化するテクノロジー(例えば人工知能、拡張現実、ARなど)が、小売や広告、娯楽、教育をはじめ多くの産業に破壊的な変化を及ぼし(第四次産業革命)、更に其々の進化したテクノロジーがconvergence(融合)していくことでこの先10年で何が起ころのか書かれています。



原稿：坂牧 博美 さん/写真：佐原 太郎 さん